

## 科目名：交通概論2

対象クラス(専攻)：2学年 観光学科 (トラベル・交通専攻)

単位数：1

担当者名：梅澤義幸

授業形態：講義

教材：講師作成のレジュメ・資料

教員の実務経験：大手旅行会社にて42年間勤務(店頭営業・団体営業・総務・人事・  
税務・財務・法務・支店長・本社地域統括部長を歴任。

アジア圏での海外駐在経験あり)

授業内容：(実務経験を活かした指導内容)

交通運輸業界全般の構造や、仕組み、動向を学習し、  
業界の歴史、現状、今後の展望や、取り組むべき課題など、多角的に理解  
を深める。

到達目標：

- (1) 交通運輸業界の現在を俯瞰し全体像を把握する。
- (2) 交通運輸業界発展史の理解。
- (3) 交通運輸業界の仕事と求められるスキル理解。
- (4) 陸上旅客輸送の現状と将来への理解を深める。
- (5) 近未来の交通運輸業界への理解を深める。

評価方法／基準： 期末試験結果、出席率を総合評価

A 100点～80点 C 59点～50点

B 79点～60点 D 49点～0点

その他、注意事項：試験評価Dランク者については補習実施

関連する主な検定試験： -----

キーワード： -----

<授業計画> 交通概論Ⅱ2TT

第1週	オリエンテーション（講義の進め方、留意点、学習内容など）
第2週	交通概論Ⅰ振り返りと加重項目、運輸業界と法規制について
第3週	交通運輸業界の現在を俯瞰する ・グローバル経済下での運輸業界・コロナウイルスによる影響の実態
第4週	交通運輸業界の現在を俯瞰する ・分割民営化後のJRグループ
第5週	交通運輸業界の現在を俯瞰する ・航空ビッグバンによる競争の激化 ・堅調な動きの内航海運
第6週	交通運輸業界の発展史 ・海運の始まりから近世までの近代的日本海運の始まり
第7週	交通運輸業界の発展史 ・鉄道輸送の近代化
第8週	交通運輸業界の仕事と求められるスキル ・旅客運送事業の仕事 ・運輸会社の現業の仕事
第9週	陸上貨物運送業の現状と企業動向 ・拡大が続く宅配便市場
第10週	陸上旅客輸送の現状と将来 ・鉄道の発展史① ・鉄道の発展史②
第11週	陸上旅客輸送の現状と将来 ・鉄道の発展史③ ・鉄道の発展史④
第12週	鉄道会社の今後の課題と近未来の運輸業界・変わる日本の国土軸 ・都市交通の整備 ・変わる航空会社のビジネスモデル
第13週	近未来の運輸業界・リニアモーターカーの動向 現時点での、リニア新幹線が不可能な7つの理由
第14週	期末試験
第15週	木松試験解答と解説